

建設省厚第76号  
昭和41年12月23日

最終改正 平成26年5月16日 国地契第6号

## 工事請負業者選定事務処理要領

### (目的)

第1 地方整備局（港湾空港関係事務に関することを除く。以下同じ。）の所掌する工事（道路清掃作業その他の河川又は道路の維持に関する作業を含む。以下同じ。）の請負契約を締結する場合の一般競争及び指名競争に参加する者に必要な資格並びに当該資格の審査並びに競争に参加する者の選定等に関する事務の取扱いについては、会計法（昭和22年法律第35号）、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「令」という。）、国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（昭和55年政令第300号）、契約事務取扱規則（昭和37年大蔵省令第52号）、国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める省令（昭和55年大蔵省令第45号）、国土交通省所管会計事務取扱規則（平成13年国土交通省訓令第60号。以下「会計規則」という。）その他の法令に定めるもののほか、この要領の定めるところによるものとする。

### (一般競争参加資格)

第2 地方整備局の長（以下「部局長」という。）は、会計規則第34条第1項の規定により一般競争に参加する者に必要な資格（以下「一般競争参加資格」という。）を定めるときは、次の各号によるものとする。

- 一 次のイからヘまでに掲げる者でないこと。ただし、道路清掃作業その他の河川又は道路の維持に関する作業のみにつき一般競争に参加する者並びに一般社団法人及び一般財団法人（以下「道路清掃作業参加者等」という。）については、イからニまで及びヘに掲げる者でないこと。
  - イ 令第70条に該当する者
  - ロ 令第71条第1項各号のいずれかに該当し、期間を定めて一般競争に参加させないこととされた者のうち、当該期間を経過しない者
  - ハ 経営状態が著しく不健全であると認められる者
- ニ 第5の一般競争（指名競争）参加資格審査申請書（建設工事）若しくは添付書類又は資格審査申請用データ中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載をしなかった者
- ホ 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定による許可及び同法第27条の23第2項に規定する経営事項審査（定期的一般競争参加資格審査（会計規則第34条第4項の規定による一般競争参加資格の審査をいう。以下同じ。）にあつては告示（平成20年国土交通省告示第85号をいう。以下同じ。）第一の一の2に規定する審査基準日が第6第一号の部局長が定める期間の末日の1年7月前の日以後のもの、隨時的一般競争参加資格審査にあつては告示第一の一の2に規定する審査基準日が一般競争参加資格審査の申請をする日の1年7月前の日以後のものに限る。次号において同じ。）を受

けていない者

へ 共同企業体で、その構成員にイからホまで（道路清掃作業参加者等については、イからニまで）に該当する者を含むもの

二 次のイに掲げる客観的事項（共通事項）の項目（道路清掃作業参加者等については、これに準ずる項目）及びロに掲げる主観的事項（特別事項）の項目について、別に定めるところにより算定する総合点数を付与し、第3に掲げる工事種別（第六号及び第九号から第二十一号までを除く。）ごとに、予定価格に対応する等級の区分（以下「等級区分」という。）を定めること。

イ 客観的事項（共通事項）

(イ) 一般競争参加資格審査の申請をする日の直前に受けた経営事項審査の告示第一の一の1に規定する当期事業年度開始日の直前2年又は直前3年の各事業年度の希望工事種別（当該申請に係る一般競争に参加を希望する工事種別をいう。以下同じ。）ごとの年間平均完成工事高

(ロ) 告示第一の一の2に規定する審査基準日（以下「客観的事項の審査基準日」という。）において建設業に従事する職員で告示第一の三の1（一）から（五）までに掲げる者（以下「技術職員」という。）の希望工事種別ごとの数（ただし、1人の職員につき技術職員として申請できる希望工事種別の数は2までとする。）

(ハ) 告示第一の三の2に規定する当期事業年度開始日の直前2年又は直前3年の各事業年度における発注者から直接請け負った建設工事に係る完工工事高（以下「元請完成工事高」という。）について算定した希望工事種別の種類別年間平均元請完成工事高

(ニ) 告示第一の一の2及び3、二並びに四に規定する項目

ロ 主観的事項（特別事項）

(イ) 定期的一般競争資格審査の認定をする年の前年の10月1日（以下「主観的事項の審査基準日」という。）の前日までの4年間における地方整備局又は官庁営繕部発注の工事に係る希望工事種別ごとの工事成績（技術的難易度を勘案したもの）

(ロ) 主観的事項の審査基準日の前日までの4年間における都道府県発注の工事に係る希望工事種別ごとの工事成績

（工事種別）

第3 工事種別は、次の各号に掲げるものとする。

一 一般土木工事（土木に関する工事のうち次号から第四号まで、第七号から第十七号まで及び第十九号の工事種別に属する工事以外のものをいう。以下同じ。）

二 アスファルト舗装工事

三 鋼橋上部工事

四 造園工事

五 建築工事（建築に関する工事のうち次号から第八号まで、第十号、第十二号、第十八号及び第十九号の工事種別に属する工事以外のものをいう。以下同じ。）

六 木造建築工事

七 電気設備工事

- 八 暖冷房衛生設備工事（空気調和設備工事を含む。以下同じ。）  
九 セメント・コンクリート舗装工事  
十 プレストレスト・コンクリート工事  
十一 法面処理工事  
十二 塗装工事  
十三 維持修繕工事（河川又は道路の維持又は修繕工事をいう。以下同じ。）  
十四 河川しゅんせつ工事  
十五 グラウト工事  
十六 杭打工事  
十七 さく井工事  
十八 プレハブ建築工事  
十九 機械設備工事（機械設備に関する工事のうち第七号、第八号、第二十号及び第二十一号の工事種別に属する工事以外のものをいう。以下同じ。）  
二十 通信設備工事  
二十一 受変電設備工事

(等級区分)

第4 第2 第二号の等級区分は、次の各号に掲げるところによるものとする。

一 一般土木工事

予 定 價 格	等 級
7億2,000万円以上	A
3億円以上7億2,000万円未満	B
6,000万円以上 3億円未満	C
6,000万円未満	D

二 アスファルト舗装工事

予 定 價 格	等 級
1億2,000万円以上	A
5,000万円以上1億2,000万円未満	B
5,000万円未満	C

三 鋼橋上部工事

予 定 價 格	等 級

5,000万円以上	A
5,000万円未満	B

#### 四 造園工事

予定価格	等級
2,500万円以上	A
2,500万円未満	B

#### 五 建築工事

予定価格	等級
7億2,000万円以上	A
3億円以上7億2,000万円未満	B
6,000万円以上 3億円未満	C
6,000万円未満	D

#### 六 電気設備工事

予定価格	等級
2億円以上	A
5,000万円以上 2億未満	B
5,000万円未満	C

#### 七 暖冷房衛生設備工事

予定価格	等級
2億円以上	A
5,000万円以上 2億未満	B
5,000万円未満	C

2 部局長は、前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる場合においては、あらかじめ国土交通大臣の承認を受けて、前項各号の等級区分の変更（等級区分の数の減少を含む。以下この項において同じ。）をし、又は等級区分を設けないことができるものとする。ただし、等級区分を変更する場合において、変更後の等級区分の最上位の予定価格の下限の金額は、前項各号の等級区分の最上位の予定価格の下限の金額をこえてはならないものとする。

- 一 特定の工事種別に属する工事の請負契約に係る一般競争参加資格を有する者の数が著しく少數である場合
- 二 特定の工事種別に属する工事の発注予定件数が著しく少數である場合
- 三 前項各号の等級区分のうちの特定の等級区分に含まれる発注予定工事の件数が著しく多数若しくは少數（零を含む。）である場合

（一般競争参加資格審査の実施）

第4の2 一般競争参加資格審査は、2年に1回定期の一般競争参加資格審査を行うほか、隨時に行うものとする。

（一般競争参加資格の資格審査申請書等）

第5 部局長は、一般競争参加資格審査の申請をする者（以下「申請者」という。）に対し、一般競争（指名競争）参加資格審査申請書（建設工事）（以下「資格審査申請書」という。）（様式1）を提出させるものとする。

- 2 資格審査申請書には、次の各号に掲げる書類を添付させるものとする。
- 一 申請者が、建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号。以下「規則」という。）第21条の4に規定する通知書（以下「総合評定値通知書」という。）に記載されている一の年間平均完成工事高を二以上の希望工事種別に分割して申請するとき、及び総合評定値通知書に記載されている二以上の年間平均完成工事高を一の希望工事種別に合算して申請するときは、工事分割内訳表（様式2）
  - 二 業態調書（様式3）
  - 三 営業所一覧表（様式4）
  - 四 申請者が共同企業体である場合においては、共同企業体協定書の写し
  - 五 申請者が共同企業体であって、客観的事項及び主観的事項について算定した点数の調整（共同企業体の資格審査要領（昭和37年11月27日付け建設省発計第79号）4に規定する客観点数及び主観点数の調整をいう。）を希望する場合においては、合併等に関する合理的な計画が記載された書類
  - 六 申請者が、その設立から主観的事項の審査基準日の前日までの期間が24箇月以上の協業組合（中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）による協業組合をいう。以下同じ。）又は企業組合（中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）による企業組合をいう。以下同じ。）であって、前回の主観的事項の審査基準日以降に新たに組合員の加入あったものであるときは、当該新規加入の組合員の住所、電話番号、商号又は名称、代表者氏名及び加入年月日を記載した書類
  - 七 申請者が、その設立から主観的事項の審査基準日の前日までの期間が24箇月に満たない協業組合又は企業組合であるときは、各組合員の住所、電話番号、商号又は名称及び代表者氏名を記載した書面

八　納税証明書の写し（申請者が個人である場合においては、国税通則法施行規則（昭和37年大蔵省令第28号。以下「国税規則」という。）別紙第9号書式（その3）又は（その3の2）、法人である場合においては、国税規則別紙第9号書式（その3）又は（その3の3））

ただし、納付すべき租税が更生債権又は再生債権となり、更生計画又は再生計画が認可されていないため納付ができず、納税証明書の写しを提出できない場合又は納税額について係争中のため、当該係争部分に係る納税証明書の写しを提出できない場合（係争部分以外の租税については納税証明書の写しを提出していることが必要）は、それぞれ租税の納付ができないことを示す書類又は納税額について係争中であることを示す書類

九　総合評定値通知書の写し（告示第一の四の1（一）に規定する雇用保険（以下「雇用保険」という。）、（二）に規定する健康保険（以下「健康保険」という。）及び（三）に規定する厚生年金保険（以下「厚生年金保険」という。）の加入状況がいずれも「加入」又は「適用除外」となっているものに限る。

ただし、当該通知書において雇用保険、健康保険又は厚生年金保険の加入状況が「未加入」であった後に当該未加入の保険について「加入」又は「適用除外」となったものは、総合評定値通知書の写しのほか、それぞれ当該事実を証する書類）

3　申請者がインターネットを使用して申請する場合は、第1項及び第2項の規定にかかわらず、申請案内ホームページからダウンロードして得た入力プログラムを用いて、資格審査申請用データを別添の入力画面上において作成し、送信させ、建設業法第27条の29第1項の総合評定値の通知を受けていることの確認及び前項第八号に掲げる書類の提出をもって申請を受け付けるものとする。

（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険の加入状況がいずれも「加入」又は「適用除外」となっているものに限る。ただし、当該通知書において雇用保険、健康保険又は厚生年金保険の加入状況が「未加入」であった後に当該未加入の保険について「加入」又は「適用除外」となったものは、それぞれ当該事実を証する書類を併せて提出するものとする。）。

なお、申請者が電子納税証明書の交付を受けている場合には、前項第八号に掲げる書類の提出に代えて、電子納税証明書の送信をもって申請を受け付けることができるものとする。

4　申請者が共同企業体であつてその構成員のうちに一般競争参加資格審査の申請をしていない者があるときは、当該構成員に係る第2第二号イの（イ）に掲げる項目について記載した書類並びに第2項第一号に掲げる書類を当該共同企業体に係る同項の書類とともに提出させるものとする。

5　申請者が一般社団法人又は一般財団法人であるときは、第2項の規定にかかわらず、同項第三号に掲げる書類、同項第一号に掲げる書類に準ずる書類、規則第19条の3第2項の経営状況分析申請書に準ずる書類、規則第19条の7第2項の経営規模等評価申請書に準ずる書類、規則第19条の4第1項第二号、第四号及び第五号に掲げる書類及び規則第19条の8第1項の工事経歴書に準ずる書類並びに定款を提出させるものとする。

6　申請者が道路清掃作業その他の河川又は道路の維持に関する作業のみにつき一般競争に参加を希望する者（一般社団法人又は一般財団法人を除く。）であ

って建設業法第3条の規定による許可を受けていないものであるときは、規則第19条の3第2項の経営状況分析申請書に準ずる書類、規則第19条の7第2項の経営規模等評価申請書に準ずる書類、規則第19条の4第1項各号に掲げる書類に準ずる書類及び規則第19条の8第1項の工事経歴書に準ずる書類を提出させるものとする。この場合において、申請者が法人であるときは登記事項証明書（不動産登記法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成16年法律第124号）第53条第5項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第52条の規定による改正前の商業登記法（昭和38年法律第125号）に規定する商業登記簿謄本を含む。）又はこれの写しを提出させるものとする。

（資格審査申請書等の提出期限）

第6 資格審査申請書又は資格審査申請用データの提出期限は、次の各号に掲げるところによるものとする。

- 一 定期の一般競争参加資格審査にあっては、当該審査の認定をする年の前年の12月から当該審査の認定をする年の1月までの間で部局長が定める期間
- 二 隨時の一般競争参加資格審査にあっては、隨時

（資格審査申請書等の提出方法）

第6の2 第5第1項及び第4項から第6項までの規定による提出は、次の各号に掲げる方式のいずれかによるものとする。

- 一 文書持参方式
  - 二 文書郵送方式
- 2 第5第3項に規定する方式（インターネット方式）による場合における第5第2項第八号に掲げる書類の提出は、ファクシミリ方式によるものとする。ただし、前項各号の方式によることを妨げない。
- 3 第5第1項及び第4項から第6項までの規定による提出は、申請者が2以上の部局長による一般競争参加資格審査を希望するときは、当該申請者の本社（本店）の所在地を受付担当部局（別表に掲げるところによるものとする。第13第4項において同じ。）とする部局長に対して行わせるものとする。

（一般競争参加資格審査）

第7 部局長は、会計規則第34条第4項の規定により申請者の一般競争参加資格審査を行うときは、次の各号によるものとする。

- 一 第2第一号に定める資格を有しない者については、一般競争参加資格がないと認定する。
- 二 前号に掲げる者以外の者については、希望工事種別ごとに、第2第二号の総合点数の高点順（同点の場合は、年間平均完成工事高の順）に配列し、等級区分を設けている工事種別については当該工事種別ごとの等級別発注件数分布率を基準とし、かつ、等級ごとに必要な工事施工能力を勘案して高点順に等級及び当該等級における順位を付して一般競争参加資格があると認定し、等級区分を設けていない工事種別については当該工事種別における順位を付して一般競争参加資格があると認定する。なお、等級区分を設けている工事種別のうち、一般土木工事、アスファルト舗装工事、鋼橋上部工事及び造園工事においては、工事請負業者の資格を定める場合の総合点数の算定要領（昭和41年12月23日付け建設省厚第79号）第4の規定に基づき計算した技術評価点数が零点の者は、最下位等級とする。

2 部局長は、当該2会計年度における事業費、事業内容等及び過去における工事規模別発注件数の分布状況を勘案して前項の等級別発注件数分布率を定めるものとする。

(審査会)

第8 部局長は、一般競争参加資格審査の予備審査を行うため、競争参加資格審査会（以下「審査会」という。）を設けるものとする。

2 審査会の会長は部局長とし、審査員は、地方整備局の部長及び当該地方整備局の職員の中から部局長が指名した者とするものとする。

3 審査会は、2年に1回定期の審査会の会議を開くものとし、会長が必要と認めるときは、隨時、審査会の会議を開くことができるものとする。

4 審査会の会議は会長が招集するものとし、会長及び審査員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないものとする。

(一般競争参加資格の有効期間)

第9 第7第1項の規定により認定された一般競争参加資格の有効期間は、当該一般競争参加資格が認定されたときから次期の定期の一般競争参加資格審査に基づく一般競争参加資格の有効期間の開始日の前日までとする。

(有資格業者名簿の様式)

第10 部局長は、会計規則第34条第4項の規定により名簿を作成するときは、有資格業者名簿（様式特2）により行うものとする。

(有資格業者の名簿等の送付)

第11 部局長は、第10の有資格業者名簿を作成したときは、当該地方整備局所属の契約担当官等（会計法第29条の3第1項に規定する契約担当官等をいい、工事の請負契約を締結しない契約担当官等を除く。以下同じ。）及び国土交通大臣官房地方課長に当該名簿を送付するものとする。

2 部局長は、前項の名簿を国土交通大臣官房地方課長に送付するときは、当該名簿に、第7第1項の規定により一般競争参加資格があると認定した者（以下「有資格業者」という。）のうち共同企業体、協業組合、企業組合及び事業協同組合（中小企業等協同組合法による事業協同組合をいう。）について、それぞれその数等を記載した調書（様式特3又は様式特4）を添付するものとする。

(一般競争参加資格認定通知書の様式)

第12 部局長は、会計規則第34条第6項の規定により通知をするときは、一般競争（指名競争）参加資格認定通知書（様式特5（イ）及び（ロ））により行うものとする。

(変更等の届出)

第13 部局長は、申請者又は有資格業者が建設業法第12条（第17条において準用する場合を含む。）各号の一に該当することとなったときは、当該各号に掲げる者に、速やかに、その旨を届出させるものとする。

2 部局長は、申請者又は有資格業者（共同企業体である者を除く。）が第2第一号イ又はホ（道路清掃作業参加者等についてはイ）に該当することとなったとき、及び共同企業体である申請者又は有資格業者がその構成員に第2第一号イ又はホ（道路清掃作業参加者等についてはイ）に該当する者を含むこととなったときは、速やかに、その旨を届出させるものとする。

3 部局長は、有資格業者に第12の通知をした後において、次の各号に掲げる事項について変更があった場合においては、速やかに、一般競争（指名競争）参加資格審査申請書変更届（様式5）によりその旨を届け出せるものとする。

一 住所、電話番号又はファクシミリ番号

二 商号又は名称

三 法人である場合においては代表者の役職及び氏名、個人である場合においてはその者の氏名

四 本社（本店）以外の営業所（一般社団法人又は一般財団法人にあっては、事務所。以下この号において同じ。）の名称、所在地、電話番号又はファクシミリ番号（営業所の新設又は廃止の場合を含む。）

五 本店又は営業所の経営事項審査を受けた建設業許可工事種別、許可の区分又は建設業許可番号

六 資本関係に関する事項又は役員の兼任に関する事項

七 国土交通省退職者の再就職状況に関する事項

4 前3項の規定による届出は、申請者又は有資格業者の本社（本店）の所在地を受付担当部局とする部局長に対して行わせるものとする。

5 部局長は、前項の届出があったときは、その内容を当該地方整備局所属の契約担当官等に通知するものとする。

（一般競争参加資格の認定の取消し等）

第14 部局長は、有資格業者が第2第一号イからヘまでの一に該当することとなったとき又は不正の手段により一般競争参加資格の認定を受けたと認められるときは、遅滞なく審査会の予備審査を経て一般競争参加資格の認定を取り消すものとする。

2 部局長は、有資格業者から第13第1項の届出があったとき又は一般競争参加資格の辞退の申出があったときは、直ちに、一般競争参加資格の認定を取り消すものとする。

3 部局長は、前2項の規定により一般競争参加資格の認定を取り消したときは、一般競争参加資格認定取消通知書（様式特6）により当該有資格業者又は建設業法第12条（第17条において準用する場合を含む。）各号の一に掲げる者にその旨を通知するとともに、第10の有資格業者名簿から当該有資格業者に係る記載事項を抹消すべき旨を当該地方整備局所属の契約担当官等及び国土交通大臣官房地方課長に通知するものとする。

（指名競争参加資格）

第15 部局長は、会計規則第36条第1項の規定により指名競争に参加する者に必要な資格を定めるときは、一般競争参加資格と同一に定めるものとする。

（指名基準）

第16 部局長は、会計規則第37条第1項の規定により指名競争に参加する者を指名する場合の基準（以下「指名基準」という。）を定めるときは、次の各号に掲げるところによるものとする。

一 契約担当官等は、工事を指名競争に付そうとするときは、当該工事の予定価格の等級に属する有資格業者で発注予定工事の予定価格に相応するものの中から指名しなければならない。

二 契約担当官等は、前号の規定にかかわらず、各等級区分に含まれる発注予

定工事のうち、当該工事の予定価格が比較的小さく、技術的難易度が比較的低いものにあっては、競争に参加する者の全部又は一部について、当該等級の直近の下位の等級に属する有資格業者を指名することができる。

三 契約担当官等は、第一号の規定にかかわらず、各等級区分に含まれる発注予定工事のうち、当該工事の予定価格が比較的大きく、技術的難易度が比較的高いものにあっては、競争に参加する者の全部又は一部について、当該等級の直近の上位の等級に属する有資格業者を指名することができる。

四 契約担当官等は、第一号の有資格業者の数が少数である場合その他必要がある場合においては、発注予定工事の予定価格に応じ、直近の上位又は下位の等級に属する有資格業者を指名することができる。この場合において、第一号の規定により指名する者がないとき又は僅少であるときを除き、第一号の規定により指名する者の数を競争に参加する者の数の2分の1以上としなければならない。

五 契約担当官等は、第一号及び前号前段の規定によるほか同号後段の規定にかかわらず、第一号の有資格業者の2等級下位の等級に属する有資格業者で工事成績が特に優秀なものを指名することができる。

六 契約担当官等は、特別の技術を要する工事に係る請負契約については、第一号及び第四号前段の規定によるほか同号後段の規定にかかわらず、当該工事の属する工事種別の有資格業者で2等級以上上位の等級に属するもの（以下「上位業者」という。）を、あらかじめ、上位業者指名承認申請書（様式特7）を国土交通大臣に提出し、その承認を受けて指名することができる。この場合において、国土交通大臣の承認を受けようとする者が地方整備局の事務所の契約担当官等であるときは、上位業者指名承認申請書は部局長を経由して提出するものとする。

七 契約担当官等は、災害その他の理由により緊急に施工する必要がある工事に係る請負契約については、第一号及び第四号前段の規定によるほか同号後段の規定にかかわらず、当該工事の属する工事種別の有資格業者で2等級以上上位の等級に属するものを指名することができる。

八 契約担当官等は、競争に参加する者を指名しようとするときは、次のイからチまでに掲げる事項に留意するとともに、当該会計年度における指名及び受注の状況を勘案し、指名が特定の有資格業者に偏しないようにしなければならない。

イ 不誠実な行為の有無

ロ 客観的事項の審査基準日以降における経営状況

ハ 主観的事項の審査基準日以降における工事成績

ニ 当該工事に対する地理的条件

ホ 手持ち工事の状況

ヘ 当該工事施工についての技術的適性

ト 客観的事項の審査基準日以降における安全管理の状況

チ 客観的事項の審査基準日以降における労働福祉の状況

（地方整備局入札・契約手続運営委員会）

第17 地方整備局に、別に定めるところにより、部局長が定める額以上の工事を一般競争に付そうとする場合における競争参加資格の決定及び競争参加希望

者の競争参加資格の有無並びに指名競争に付そうとする場合における競争参加者の指名並びに当該工事の請負契約を随意契約によろうとする場合の相手方の決定について調査審議する地方整備局入札・契約手続運営委員会を置くものとする。

(契約状況の報告)

第18 部局長は、当該地方整備局所属の契約担当官等が前会計年度に締結した工事請負契約の状況を毎年5月31日までに国土交通大臣官房地方課長に報告しなければならない。

附 則

(適用範囲)

- 1 この通知による改正後の工事請負業者選定事務処理要領は、地方整備局の所掌する工事の請負契約を平成25年度以降に締結する場合の一般競争及び指名競争に参加する者に必要な資格並びに当該資格の審査並びに競争に参加する者の選定等に関する事務の取扱いについて適用する。

(総合評定値通知書等の取扱い)

- 2 第5第2項第九号に規定する総合評定値通知書の写しについては、建設業法第27条の23第3項の経営事項審査の項目及び基準を定める件の一部を改正する告示（平成24年国土交通省告示第523号（以下「改正告示」という。））による改正前の告示第一の四の1（一）に規定する雇用保険及び（二）に規定する健康保険及び厚生年金保険にいずれも加入している又は適用除外とされている者を除いて、再審査を含めて改正告示が施行された平成24年7月1日以降の内容のものでなければならないものとする。

(等級区分に係る残留措置)

- 3 等級区分を設けている工事種別において、第7第1項第二号の規定に基づき平成25・26年度の一般競争参加資格の認定を受けた有資格業者は、平成23・24年度の一般競争参加資格の有効期間の末日において認定されている等級（以下「従前等級」という。）から昇級した場合には、部局長が定める日までに部局長が定める様式により従前等級に留まることを申請することができる。
- 4 前項の申請をした者については、平成25・26年度の一般競争参加資格の認定に当たり、従前等級を付すものとする。なお、この場合においては、改めて会計規則第34条第6項の規定に基づき、一般競争（指名競争）参加資格認定通知書（様式特5（ハ））により通知を行うものとする。

[沿革]

- |    |                 |    |                 |
|----|-----------------|----|-----------------|
| 1  | 昭和42年12月5日一部改正  | 22 | 平成6年6月21日一部改正   |
| 2  | 昭和43年7月11日一部改正  | 23 | 平成6年6月23日一部改正   |
| 3  | 昭和44年1月1日一部改正   | 24 | 平成6年11月14日一部改正  |
| 4  | 昭和44年12月15日一部改正 | 25 | 平成7年3月22日一部改正   |
| 5  | 昭和45年12月10日一部改正 | 26 | 平成7年11月1日一部改正   |
| 6  | 昭和46年3月15日一部改正  | 27 | 平成8年1月1日一部改正    |
| 7  | 昭和47年11月16日一部改正 | 28 | 平成8年3月26日一部改正   |
| 8  | 昭和48年11月27日一部改正 | 29 | 平成8年12月2日一部改正   |
| 9  | 昭和49年6月17日一部改正  | 30 | 平成9年3月31日一部改正   |
| 10 | 昭和50年11月28日一部改正 | 31 | 平成10年9月25日一部改正  |
| 11 | 昭和51年3月15日一部改正  | 32 | 平成10年11月30日一部改正 |
| 12 | 昭和51年12月1日一部改正  | 33 | 平成13年3月30日一部改正  |
| 13 | 昭和53年11月10日一部改正 | 34 | 平成15年3月31日一部改正  |
| 14 | 昭和55年10月11日一部改正 | 35 | 平成16年3月1日一部改正   |
| 15 | 昭和56年2月2日一部改正   | 36 | 平成17年3月22日一部改正  |
| 16 | 昭和56年3月31日一部改正  | 37 | 平成19年3月29日一部改正  |
| 17 | 昭和61年11月28日一部改正 | 38 | 平成21年3月19日一部改正  |
| 18 | 昭和63年12月2日一部改正  | 39 | 平成23年3月31日一部改正  |
| 19 | 平成2年12月1日一部改正   | 40 | 平成25年3月25日一部改正  |
| 20 | 平成3年2月28日一部改正   | 41 | 平成26年5月16日一部改正  |
| 21 | 平成4年12月1日一部改正   |    |                 |

別表

申請者の本社（本店）の所在地	受付担当部局
北海道並びに青森、岩手、宮城、秋田、山形及び福島の各県	東北地方整備局
東京都並びに茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川及び山梨の各県	関東地方整備局
新潟、富山、石川及び長野（長野、松本、上田、須坂、小諸、中野、大町、飯山、塩尻、佐久、千曲、東御及び安曇野の各市並びに上高井、上水内、北安曇、北佐久、下高井、下水内、小県、埴科、東筑摩及び南佐久の各郡の町村に限る。）の各県	北陸地方整備局
岐阜、静岡、愛知、三重及び長野（岡谷、飯田、諏訪、伊那、駒ヶ根及び茅野の各市並びに上伊那、木曽、下伊那及び諏訪の各郡の町村に限る。）の各県	中部地方整備局
京都及び大阪の各府並びに福井、滋賀、兵庫、奈良及び和歌山の各県	近畿地方整備局
鳥取、島根、岡山、広島及び山口の各県	中国地方整備局
徳島、香川、愛媛及び高知の各県	四国地方整備局
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島及び沖縄の各県	九州地方整備局

## 様式1

01 1: 新規 2: 更新	※ 02 受付番号	※ 03 業者コード	※ 04 建設業許可番号	※ 05 の規模	06 適格組合証明	平成 年月日 第 号
-------------------	-----------	------------	--------------	----------	-----------	---------------

### 一般競争(指名競争)参加資格審査申請書(建設工事)

平成 年度において、貴地方整備局で行われる建設工事に係る競争に参加する資格の審査を申請します。  
なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。

平成 年月日 地 方 整 備 局 殿	印	フリガナ			
07 本社(店)郵便番号	08 本社(店)住所	09 商号又は名称	10 役職	11 担当者氏名	13 担当者電話番号
12 本社(店)電話番号	14 本社(店)FAX番号	15 メールアドレス	(内線番号)		
16 電子入札用ICカードの登録番号	(17 代理申請時使用欄) 17 申請代理人 申請代理人郵便番号 申請代理人住所 申請代理人電話番号 申請代理人氏名				
18 外資状況	19 営業年数	20 総職員数 (人)			

(注) 代理申請時使用欄  
 申請代理人郵便番号  
 申請代理人住所  
 申請代理人氏名  
 (印)  
 (印)

※欄については、記載しないこと(以下同じ)。

※ 受付番号

※ 業者コード

21	① 競争参加資格区分	② 年間平均完成工事高 (千円)	③ 申請をお希望する部局									
			01 東北	02 関東	03 北陸	04 中部	05 近畿	06 中國	07 四国	08 九州	09 総務省 国土技術研究所 政策	官房 総務部
完 成 工 事 高	① 競争参加資格区分	② 年間平均完成工事高 (千円)	01 一般土木工事									
01	一般土木工事											
02	アスファルト舗装工事											
03	鋼橋上部工事											
04	造園工事											
05	建築工事											
06	木造建築工事											
07	電気設備工事											
08	暖冷房衛生設備工事											
09	セメント・コンクリート舗装工事											
10	プレストレス・コンクリート工事											
11	法面処理工事											
12	塗装工事											
13	維持修繕工事											
14	河川しゆんせつ工事											
15	グラウト工事											
16	杭打工事											
17	さく井工事											
18	プレハブ建築工事											
19	機械設備工事											
20	通信設備工事											
21	受変電設備工事											
	その他の工事											
	合 計											

(注) 完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。

## 様式2

事業者登録番号		監査官登録番号		工事分割内訳表		(開設A4)	
<b>建設業主の種別</b>							
01 建築	02 施設	03 大工	04 施設	05 ポルトモーティン・コンクリート	06 石	07 鋼材	08 鋼管
09 鋼	10 リアル・アーチ・ブロック	11 混凝土物	12 鋼筋	13 法螺	14 しんせつ	15 鋼板	16 ガラス
17 鋼管	18 鋼水	19 内装仕上	20 建設機械販賣	21 建設機	22 建設機	23 退渠	24 ACP
25 鋼具	26 大型運搬車	27 建設機	28 建設機	29 その他	合計		

### 記載要領

- 本表は結合許可申請に記載されている工事種別ごとの半期平均実施工事箇数、各省(府)の定める「競争参加資格希望工種区分」に分割もしくは合算して記載する場合は併記すること。
- 右欄の「建設業主の種別」の各分野は、商業事務事業における建設工事の種別ごとの半期平均実成工事箇数と同一であること。
- 「建設業主の種別」の欄別には、商業事務事業において事業を受けた全ての建設工事の種別に応じて半期平均実成工事箇数に、また「競争参加資格希望工種区分」には、それに該当する全ての「競争参加資格希望工種区分」を記載すること。
- 商業事務事業に登録されていない建設機械等その他の用具は、建設機械等に関する作業の完成工事箇数を含めて記載する場合は、「その他」の「該用機器」の欄に記載すること。なお、この欄に記載する場合は、実績が確定できる書類(契約書類等)を添付すること。

## 様式3

※受付番号	※建設業許可番号	業態調書(「道路・河川・官庁営繕・公園関係」・「港湾空港関係」共通)	
該当の有無について	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		
資本関係に関する事項			
親会社(会社法第2条第4号の規定によるもの)			
1 建設業許可番号	-	本店電話番号(代表)	
更生会社・再生手続き中の会社	<input type="checkbox"/>	商号又は名称	
本店住所			
貸会社(会社法第2条第4号の規定によるもの)			
2 建設業許可番号	-	本店電話番号(代表)	
更生会社・再生手続き中の会社	<input type="checkbox"/>	商号又は名称	
本店住所			
子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社)のうち、建設業許可を有している子会社			
建設業許可番号	商号又は名称(35文字以内)	建設業許可番号	商号又は名称(35文字以内)
1	-	11	-
2	-	12	-
3	-	13	-
4	-	14	-
5	-	15	-
6	-	16	-
7	-	17	-
8	-	18	-
9	-	19	-
10	-	20	-
役員の兼任に関する事項			
役員名	氏名	兼任先の建設業許可番号	兼任先の商号又は名称(35文字以内)
1	-	-	
2	-	-	
3	-	-	
4	-	-	
5	-	-	
6	-	-	
7	-	-	
8	-	-	
9	-	-	
10	-	-	
【記載基準】			
1. 本調査書は、申請日現在で作成すること。			
2. 親会社が建設業許可を受けていない場合には、建設業許可番号欄に「なし」と記載すること。			
3. 役職名に、「代表取締役」、「取締役」(社外取締役を含む)、「官房長」、又は「執行役」(代表執行役を含む。)のいずれかを記載する。「監査役」、「執行役員」等は役員に該当しない。			

受付番号	審査コード
業態調書（「道路・河川・官庁営繕・公園関係」その1）	

被請負機関員内訳		被請負機関員内訳	
職種	被請負機関区分コード	人	数
工事技術職業工事士	40	111	
二級	112	111	
三級	113	111	
土木施工監理技士	114	111	
二級	115	111	
建築施工監理技士	116	111	
基準代理人	117	111	
機械	118	111	
二級機械	119	111	
機械施工監理技士	120	111	
機械	121	111	
二級機械	122	111	
電気工事施工監理技士	123	111	
二級	124	111	
空工事施工監理技士	125	111	
電気施工監理技士	126	111	
空工事施工監理技士	127	111	
電気施工監理技士	128	111	
空工事施工監理技士	129	111	
電気施工監理技士	130	111	
空工事施工監理技士	131	111	
被請負機関部門	被請負機関区分コード	人	数
機械造形及びコンクリート	42	111	
機械造形及びコンクリート以外のもの	43	111	
機械	44	111	
機械運搬部門以外の機械部門	45	111	
機械運搬	46	111	
機械運搬（機械運搬部門以外のもの）	47	111	
機械運搬（機械運搬部門以外のもの）以外のもの	48	111	
土木運搬（土木運搬部門）	49	111	
土木運搬（土木運搬部門以外のもの）	50	111	
森林	51	111	
森林（森林部門）	52	111	
森林（森林部門以外のもの）	53	111	
森林（森林部門）以外のもの	54	111	
森林（森林部門）以外のもの	55	111	
施工作業技術者	被請負機関区分コード	人	数
被請負機関員内訳	142	111	
その他の	143	111	
農業	143	111	
電気電子部門	144	111	
機械	145	111	
上下水道	146	111	
上下水道（上下水道部門）	147	111	
森林	148	111	
森林（森林部門）	149	111	
森林（森林部門以外のもの）	150	111	
森林（森林部門）以外のもの	151	111	
森林（森林部門）以外のもの	152	111	
森林（森林部門）	153	111	
森林（森林部門）以外のもの	154	111	
森林（森林部門）	155	111	
森林（森林部門）以外のもの	156	111	
森林（森林部門）	157	111	
森林（森林部門）以外のもの	158	111	
森林（森林部門）	159	111	
森林（森林部門）以外のもの	160	111	
森林（森林部門）	161	111	
森林（森林部門）以外のもの	162	111	
施工管理技士・技術士・建築士等の合計	人	数	

施工管理技士・技術士・建築士等の合計	人	数
--------------------	---	---

被請負機関員内訳及び被請負機関区分コードの合計	人	数
-------------------------	---	---

被請負機関員内訳及び被請負機関区分コードの合計	人	数
-------------------------	---	---

記載要項  
※「被請負機関員内訳の人數欄」については、申請時点での在籍している被請負技術職員の  
 の員数の内訳について記載すること。  
※また、「被請負機関員内訳及び被請負機関区分コードの合計欄」については、同被請負者名簿（別紙二）の「被請負者交付番号」欄に同交付番号が記載  
 されている技術者や監督官等被請負者として登録されている技術者を含め、合計人件数を記入してください。  
※平成20年4月1日以後に被請負機関員登録を受けているもの。  
※「被請負機関員内訳及び被請負機関区分コードの合計欄」については、被請負事務行規則第18条の3第2項第2号に規定する被請負料金和算額を算出した者であって、  
 被請負契約に記載することなく実績開示されているもののほか、実務者又はこれに準ずるものとみなすものを除き、被請負に従事する者に限らむとする。

受付番号	審査コード
業態調書（「道路・河川・官庁営繕・公園関係」その2）	

工事種別	電気設備工事における屋内の工事の比率		暖冷房衛生設備工事における暖冷房設備工事の比率	
	一般	土木	一般	土木
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
69				
70				
71				
72				
73				
74				
75				
76				
77				
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
89				
90				
91				
92				
93				
94				
95				
96				
97				
98				
99				
100				
101				
102				
103				
104				
105				
106				
107				
108				
109				
110				
111				
112				
113				
114				
115				
116				
117				
118				
119				
120				
121				
122				
123				
124				
125				
126				
127				
128				
129				
130				
131				
132				
133				
134				
135				
136				
137				
138				
139				
140				
141				
142				
143				
144				
145				
146				
147				
148				
149				
150				
151				
152				
153				
154				
155				
156				
157				
158				
159				
160				
161				
162				
163				
164				
165				
166				
167				
168				
169				
170				
171				
172				
173				
174				
175				
176				
177				
178				
179				
180				
181				
182				
183				
184				
185				
186				
187				
188				
189				
190				
191				
192				
193				
194				
195				
196				
197				
198				
199				
200				
201				
202				
203				
204				
205				
206				
207				
208				
209				
210				
211				
212				
213				
214				
215				
216				
217				
218				
219				
220				
221				
222				
223				
224				
225				
226				
227				
228				
229				
230				
231				
232				
233				
234				
235				
236				
237				
238				
239				
240				
241				
242				
243				
244				
245				
246				
247				
248				
249				
250				
251				
252				
253				
254				
255				
256				
257				
258				
259				
260				
261				
262				
263				
264				
265				
266				
267				
268				
269				
270				
271				
272				

※受付番号 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

※建設業許可番号 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

### 業 種 調 書 (「道路・河川・官庁営繕・公園関係」・「港湾空港関係」共通)

国土交通省退職者の特定部署への就任自粛等の要請について

国土交通省では別紙のとおり、「国土交通省との間で密接な関係があるとされた苦労企業のうち、当省異動の公共工事の受注実績のある企業にわからては、退職後5年が経過していない国土交通省退職者について平成17年10月1日以降、新たに営業担当部署へ就任させることができない」という要請を行っているところです。

については、資格審査申請書類の一部として、このような国土交通省退職者の有無等に関する調査をご提出下さい。

該当の有無について 有  無

国土交通省退職者の両社職員状況に関する事項

1	平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者の氏名	平成17年10月1日以降における役職	営業担当部署への就任年月日(必ず平成17年10月1日以降の日付)
	国土交通省における退職日	国土交通省における退職時の実態	平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日
2	平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者の氏名	平成17年10月1日以降における役職	営業担当部署への就任年月日(必ず平成17年10月1日以降の日付)
	国土交通省における退職日	国土交通省における退職時の実態	平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日
3	平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者の氏名	平成17年10月1日以降における役職	営業担当部署への就任年月日(必ず平成17年10月1日以降の日付)
	国土交通省における退職日	国土交通省における退職時の実態	平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日
4	平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者の氏名	平成17年10月1日以降における役職	営業担当部署への就任年月日(必ず平成17年10月1日以降の日付)
	国土交通省における退職日	国土交通省における退職時の実態	平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日
5	平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者の氏名	平成17年10月1日以降における役職	営業担当部署への就任年月日(必ず平成17年10月1日以降の日付)
	国土交通省における退職日	国土交通省における退職時の実態	平成 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日

【記載要領】

1. 本調査は、申請日現在も作成すること。
2. 「省内異動及び新規採用に限らず、平成17年10月1日以降に営業担当部署に就いた者を対象とする。(平成17年10月1日以前から営業担当部署に就いている者は対象としない。)」
3. 「国土交通省における退職時の旨意」欄はできるだけ詳しく記入する。ただし、「国土交通省」は記入しない。(例:○○地方整備局○○河川国道事務所○○課長)
4. 「国土交通省における退職時の旨意」及び「国土交通省における退職日」は把握している範囲において記入すること。

### 様式4

※受付番号 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

※業者コード [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

### 營 業 所 一 覧 表

番号	営業所名称	郵便番号	所在地	電話番号(上段) FAX番号(下段)	建設業許可業種 (上段) 土建大工工店機械器具製造販売機械工具内装設備工事		(下段) 営業区域
					建設業許可業種 (上段) 土建大工工店機械器具製造販売機械工具内装設備工事	(下段) 営業区域	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							

## 樣式 5

一般競争(指名競争)参加資格審査申請書変更届(建設工事)

登録部局名  
登録工事種別名  
資格認定通知書の  
認定期年月日・業者コード  
住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

下記のとおり変更があるので届出をします。

10

## 1. 变更内容

變更事項	變更前	變更後	變更年月日

## 2. 変更事項にかかる添付書類名

記載要領

- 1 本様式に収まらない場合には、裏面等に記載することとし、その旨を本様式の欄外に注記すること  
2 契約中の要素がある場合には、上記2の欄に契約部局、契約番号、及び契約件名を添付書類と併せて記載してください。  
3 「店舗住所」、「商号又は名称」、「本店代表者の氏名」を変更する場合には、フリガナを付すること。

樣式 特 2

樣式 特5(1)

### 一般競争(指名競争)參加資格認定通知書

記

第2章

住 所

#### 商号又は名称

8

第10章

第10页

四月一日

新民

さきに審査申請のあった標記の資格について、右記のとおり資格があると認定(港湾空港関係を除きます。)しましたので、通知します。

なお、この通知書受領後に一般競争(指名競争)参加資格申請書(工事)の記載事項若しくは営業所の変更があった場合又は合併、破産、廃業等ががあったときは、連絡時に提出(山口県)。

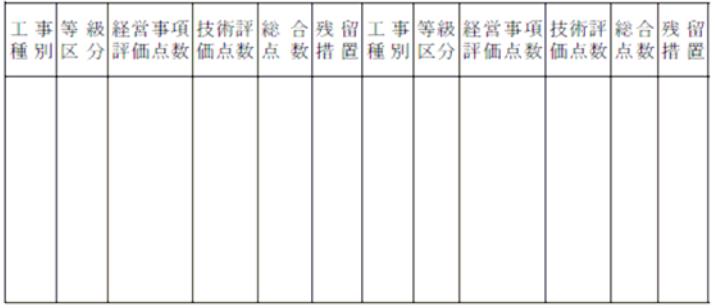
※会員について、情報公開法に基づく開示請求があった場合には、申請書類が対象となります。

有効期間 平成 年 月 日 から  
平成 年 月 日 まで

様式 特5(ロ)

<b>一般競争参加資格認定通知書</b>															
表 [縦14.8センチメートル] 横 10センチメートル															
郵便はがき  ○○○-○○○○  住 所 商号又は名称 代表者 殿 年 月 日 住 所 部局長名 印   受付番号															
<b>一般競争参加資格認定通知書</b> <p>さきに審査申請のあった標記の資格について、次の工事種別については資格がないと認定したので、通知します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種別</th> <th>工事種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> <tr><td>工事</td><td>工事</td></tr> </tbody> </table>		工事種別	工事種別	工事											
工事種別	工事種別														
工事	工事														
工事	工事														
工事	工事														
工事	工事														
工事	工事														
工事	工事														

様式 特5(ハ)

<b>一般競争(指名競争)参加資格認定通知書</b>	
記	
郵便番号 住 所 商号又は名称 業者コード 殿 平成 年 月 日 部局長  さきに審査申請のあった標記の資格について、右記のとおり資格があると認定(港湾空港関係を除きます。)しましたので、通知します。 なお、この通知書受領後に一般競争(指名競争)参加資格申請書(工事)の記載事項若しくは営業所の変更があった場合又は合併、破産、廃業等があったときは、速やかに届け出て下さい。	
工事種別 等級区分 経営事項評価点数 技術評価点数 総合点数 残留措置 工事種別 等級区分 経営事項評価点数 技術評価点数 総合点数 残留措置  	
<small>※貴殿について、情報公開法に基づく開示請求があった場合には、申請書類が対象となります。</small>	
有効期限 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで	

様式 特6

一般競争(指名競争)参加資格認定取消通知書

記

郵便番号

住 所

商号又は名称

殿

業者コード

受付番号

平成 年 月 日

部 局 長

工事種別	等級区分

先に平成 年 月 日付けをもって一般競争(指名競争)参加資格がある旨通知したが、上記の資格については、その認定を取り消したので、通知します。

様式 特7

(用紙A4)

番 号  
年 月 日

国土交通大臣殿

契約担当官等名

官 職 氏 名 印

上位業者指名承認申請書

工事種別	工事		
工事名			
予定価格の属する等級		契約予定年月	年 月
		予定期	日間

上記工事は、下記1の理由により特別の技術を要するものであると認め、下記2のとおり指名したいので、承認を受けたく、申請する。

記

1 特別の技術を要する理由

2 指名しようとする有資格業者の等級及び数

等級	A	B	C	D	E	計
数	人	人	人	人	人	人

別添

国土交通省、  
官庁當局関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

許可番号 00 00000 審査基準日 平成 24 年 03 月 31 日

申請日 平成 24 年 08 月 07 日 06 適格組合証明 □□□  
連絡用メールアドレス aaa@bb.co.jp 平成 □□ 年 □□ 月 □□ 日  
□□□  
必須データ  
申請書  
営業所  
完工高

07 本社(店)郵便番号 107 - 8388  
08 フリガナ チョダクカスミガセキ  
本社(店)住所 東京都 千代田区霞が関○-○-○  
09 フリガナ マルマルケンセツ  
商号又は名称 ○○建設(株)

10 役職 取締役 法人形態 株式会社  
フリガナ トリシマ タロウ フリガナ ヤマダ タロウ  
代表者氏名 取締 大郎 担当者氏名 山田 太郎  
11 担当者電話番号 03 1234 1234 内線 1  
12 本社(店)電話番号 03 0000 1111  
13 担当者FAX番号 03 5678 5678  
14 本社(店)FAX番号 03 5678 5678  
15 メールアドレス ccccc@cc.ne.jp  
16 外資状況 外国籍会社

業態調査書  
業態調査1  
業態調査2  
業態調査3  
業態調査4  
業態調査5

[国名 アメリカ] [国名 その他] [エジプト]  
(比率 20 %) (比率 30 %)

17 営業年数 59 年 行政書士記入欄  
18 総職員数 5000 人 郵便番号 000 - 0000  
住所 東京都渋谷区原宿○-○-○  
氏名 行政 三郎  
電話番号 03 3333 3333

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁営繕関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

許可番号 00 000000

建築法工種名	細区分工種名	年間平均完成工事高(千円)
土木一式	一般土木	12,123
	透音壁	123,123
	ゲート	32,343
	アスレチックガード	3,214
	法面処理・環境省(自然環境共生工事)	0
	土木保全・環境省(自然環境共生工事)	2
	標識・環境省(自然環境共生工事)	3
	防護柵・環境省(自然環境共生工事)	33,432
	トレンチ内装	0
	軌道	0
	港湾土木	0
	レール溶接他	0
	その他	0
	合計	170,808
建築一式	建築	0
	木造建築	0
	アスレチック建築	0
	施設保全	0
	透音壁	0
	その他	0
	合計	0
大工	建築	0
	木造建築	0
	その他	0
	合計	0

version 5.1

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁営繕関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

許可番号 00 000000

希望工事種別	年間平均完成工事高 (千円)	東北	関西	北陸	中部	近畿	中四国	九州	国	官	合計
一般土木工事	135,248	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1							
アスレチック工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
鋼構上部工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
造園工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
成建設工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
木造建築工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
電気設備工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
暖冷房衛生設備工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
セイタ・コンクリート舗装工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アスレチックガード工事	3,214	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
法面処理工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
塗装工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
維持修繕工事	33,437	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
河川しづんせつ工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ゲート工事	32,343	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
杭打ち工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
さく井工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
アスレチック建築工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
機械設備工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
通信設備工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
受変電設備工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他(申請外)	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
合計	204,240	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1
空港等土木工事	204,240	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
港湾土木工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
港湾等舗装工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
港湾等鋼構造物工事	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他(申請外)	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
合計	204,240	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

\* 上記画面は、「国土交通省地方整備局(道路・河川・官庁宮殿・公園関係・港湾空港関係)、国土交通省大臣官房  
官庁者総務部及び国土技術政策総合研究所(橋梁監理会を除きます)」に登録を希望する方が入力してください。

version 5.1

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁官署関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

許可番号 00 002100

基幹技能者数	監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の所持者数	人 数
1	1	

必須データ

コード	検定種目	検定種目	人 数
111	建設機械	一級	1
212	施工技士	二級	0
113	土木	一級	0
214	施工管理技士	二級	0
215		鋼構造物塗装	0
216		表面処理	0
120	建築	一級	0
221	施工管理技士	二級	0
222		躯体	0
223		仕上げ	0
127	電気工事	一級	0
228	施工管理技士	二級	0
129	管工事	一級	0
230	施工管理技士	二級	0
133	造園	一級	0
234	施工管理技士	二級	0

申請機関

コード	技術部門	選択科目	人 数
042	総合技術	「鋼構造及びコンクリート」	0

※ 上記業態調査の対象機関は次のとおりですので、登録を希望する方は必ず入力してください。  
国土交通省地方整備局(道路・河川・官庁官署・公園関係)、国土交通省大臣官房官庁官署部、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎を除きます)、北海道開発局、環境省、内閣府沖縄総合事務局(開発建設部)、NEXCO中日本、首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、水資源機構、都市再生機構、鉄道建設本部、国鉄清算事業部

version 5.1

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁官署関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

許可番号 00 000000

設備工事比率(%)		電気設備工事における屋内の工事の比率		暖冷房衛生設備工事における暖冷房設備工事の比率		工種の説明	
123	123	123	123	123	123	123	123

必須データ

工事種別	一般土木	電気設備	プレスルート	法面処理	塗装	維持修繕	杭打	機械設備	通信設備	受支電設
都局／希望県別	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2	1 2 1 2 1 2 1 2

申請機関

東 北	B	A	C	D
関 東				
北 陸				
中 部				
近 脊				
中 国				
四 国				
九 州				
沖縄総合事務局				

業態調査

※ 上記業態調査の対象機関はつきのとおりですので、登録を希望する方は必ず入力してください。

国土交通省地方整備局(道路・河川・官庁官署・公園関係)、国土交通省大臣官房官庁官署部、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎を除きます)、北海道開発局、環境省、内閣府沖縄総合事務局(開発建設部)、NEXCO中日本、首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、水資源機構、都市再生機構、鉄道建設本部、国鉄清算事業部

version 5.1

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁営繕関係省庁  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書

必須データ

申請書  
営業所  
完工高

申請機関

官房会計課等

業態調査

業態調査6  
業態調査7

■ 親会社 建設業者に限らず持株会社等も記述対象です。  
 有  無

親会社1-

許可番号 11 111111 建設業許可を有していない場合、許可番号は不要です。

本店電話番号(大代表) 03 1111 1111 更生会社・再生手続中の会社

商号又は名称 (株)親会社

本店住所 東京都新宿区新宿〇-〇-〇

親会社2-

許可番号 建設業許可を有していない場合、許可番号は不要です。

本店電話番号(大代表)

商号又は名称

本店住所

■ 子会社のうち、建設業許可を有している子会社  
 有  無

建設業許可番号	商号又は名称
99-999999	(株)建設許可子会社

追 加    コピー    修 正    削 除

■ 役員の兼任に関する事項  
 有  無

申請者役職	氏名	建設業許可番号	兼任先の商号又は名称	兼任先役職
取締役	兼任 太郎	22-222222	日本兼任先(株)	取締役

追 加    コピー    修 正    削 除

version 5.1

Adobe Flash Player 11

メニュー

国土交通省、  
官庁営繕関係省庁 許可番号 00 000000  
競争参加資格(建設工事)  
インターネット申請書 国土交通省退職者の再就職状況に関する事項

必須データ

申請書  
営業所  
完工高

申請機関

官房会計課等

地方整備局等  
港湾空港関係  
沖縄総合事務局

首都高速道路(株)  
阪神高速道路(株)

業態調査

業態調査5  
業態調査6  
業態調査7  
業態調査8

■ 有  無

氏名	申請者役職	就任年月日	退職年月日	退職時官職
再就職 太郎	特別〇〇役	平成18年02月13日	平成16年08月14日	〇〇局〇〇事務所〇〇課長

新規    コピー    削 除

氏名 再就職 太郎  
申請者役職 特別〇〇役  
就任年月日 平成 18 年 02 月 13 日  
退職年月日 平成 16 年 08 月 14 日  
退職時官職 〇〇局〇〇事務所〇〇課長

※ 1 社内異動及び新規採用は問わず、退職後5年が経過していない国土交通省退職者について、  
平成17年10月1日以後に官業担当部署に就いた者を入力してください。  
(平成17年10月1日以前から官業担当部署に就いていた場合は、入力しないでください。)  
※ 2 「退職時官職」欄は、出来るだけ詳しく入力してください。但し、「国土交通省」は入力しないで下さい。  
(例: 〇〇地方整備局〇〇河川国道事務所〇〇課長)  
※ 3 「退職年月日」及び「退職時官職」欄は、把握している範囲で入力してください。  
※ 上記業態調査の対象機関はつぎのとおりです。 国土交通省大臣官房会計課、 国土交通省地方整備局(道路・河川・官庁官舎・公園関係)、 国土交通省地方整備局(港湾空港関係)、 国土交通省大臣官房官庁営繕部、 国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎を除きます)、 北海道開発局

version 5.1